



開聞

「雪と雪 今宵師走の名月か」 松尾芭蕉

「なぜ学ばなければならないの？」

校長 牧原純一

冬服への更衣に伴い、11月中旬卒業アルバムの写真撮影がありました。この写真撮影が実施されたことにより、卒業に向け具体的に歩み始めたといえます。

さて、「キャリア教育」という言葉を御存知でしょうか。キャリアを広辞苑で調べると、

- ① (職業・生涯の) 経歴
- ② 専門的技能を要する職業についていること
- ③ 国家公務員試験Ⅰ種合格者で、本庁に採用されている者の俗称

の3つの意味が出てきます。実は、従来のキャリア教育は、職業観や勤労観を高める職業に関する教育を推進する意味で使われていました。

しかし、直接的に就業に結びつけるキャリア教育は、一応の成果は得られたものの職場体験やインターンシップへの偏重など課題も浮き彫りになってきました。そこで、2011年の中教審答申以降、キャリア教育をもっと広い意味で捉えようとする動きになってきています。この啓発的体験をさせるキャリア教育の流れで、先日、大学生、社会人5名を招きパネルディスカッション形式でキャリア学習会を開催しました。5人の方々から進路選択の基準や高校時代のこと、仕事の喜びや辛さ、仕事への思い等を自分の経験をもとに話し

てもらいました。どの生徒も5名の話を目の当たりにして、授業より真剣に聞いていたようです。

まとめとして、キャリア教育を一言で言うと、「一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる教育」です。将来子どもたちは就業します。キャリア教育とは、職業観・勤労観に加えて、必要となる基礎的・汎用的能力を身につけさせる教育だといえます。

そして、基礎的・汎用的能力を構成する能力には、次の4つの能力があるといわれています。

【自己理解・自己管理能力】

- 自己の役割の理解、自己の動機付け、忍耐力、主体的行動など

【キャリアプランニング能力】

- 学ぶこと・働くことの目的・意義の理解、生き方の多様性の理解、将来設計など

【人間関係形成・社会形成能力】

- 他者の個性を理解する力、コミュニケーション・スキル、リーダーシップなど

【課題対応能力】

- 情報の理解・選択・処理、課題発見、計画立案、実行力など

これらの能力は、一朝一夕に身につくものではありません。義務教育9カ年や高等学校や大学、または、社会で働きながら伸びていく能力です。中学校では、各教科や道徳、特別活動(学活、学校行事)などすべての教育活動を通して培っていきます。

最後になりましたが、『笑う門には福来たる』と言われるように、新型コロナウイルスの撲滅を祈り、『笑顔』あふれる学校、家庭、地域にしていきたいと思えます。どうぞよい年をお迎え下さい。

12月の主な行事



日	曜	学 校 行 事
1	火	生徒集会 安全点検日
2	水	
3	木	
4	金	1・2年学級PTA
5	土	【週休日】
6	日	【週休日】
7	月	
8	火	2年修学旅行(1日目)
9	水	2年修学旅行(2日目)
10	木	2年修学旅行(3日目)
11	金	2年休養措置日
12	土	学力向上タイム 人権教室 門松づくり
13	日	【週休日】
14	月	
15	火	全校朝会
16	水	
17	木	
18	金	ロードレース大会
19	土	【週休日】
20	日	【週休日】
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	終業式 美化作業
25	金	
26	土	【週休日】
27	日	【週休日】
28	月	仕事納め
29	火	年末・年始の休日
30	水	年末・年始の休日
31	木	年末・年始の休日

1月の主な行事

- 8日(金) 始業式
- 9日 1・2年書き初め
- 13日～14日 鹿児島学習定着度調査、実力テスト
- 29日(金) 中学校体験入学 入学説明会